

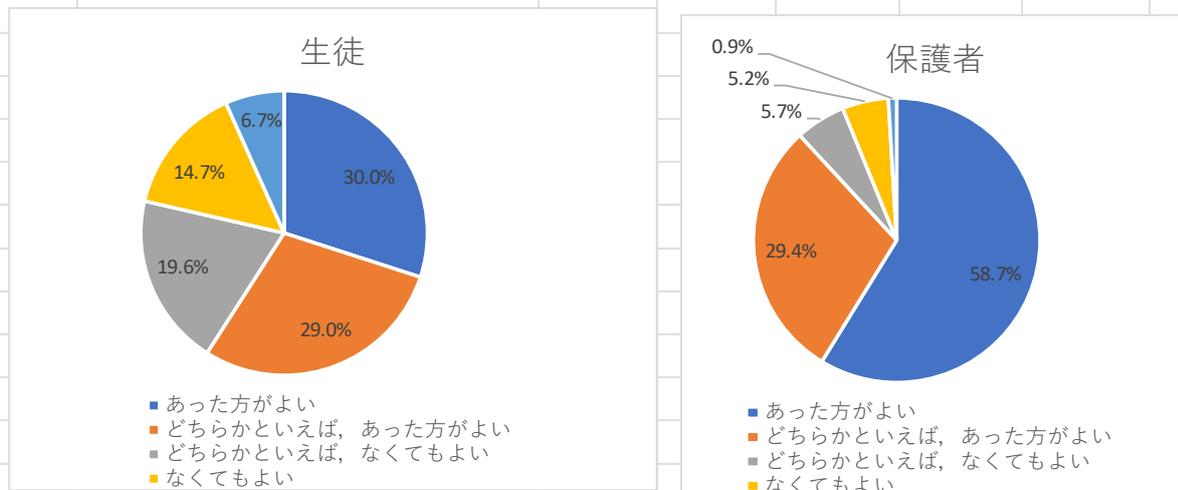
## 制服・カバンに関するアンケート 回答状況（岡谷市内全体集計）

生徒:岡谷市内 7 小学校 4 年生～6 年生 4 中学校 1 年生～3 年生 回答数 1216

保護者:岡谷市内 7 小学校 4 年生～6 年生の保護者 4 中学校 1 年生～3 年生の保護者 回答数 863

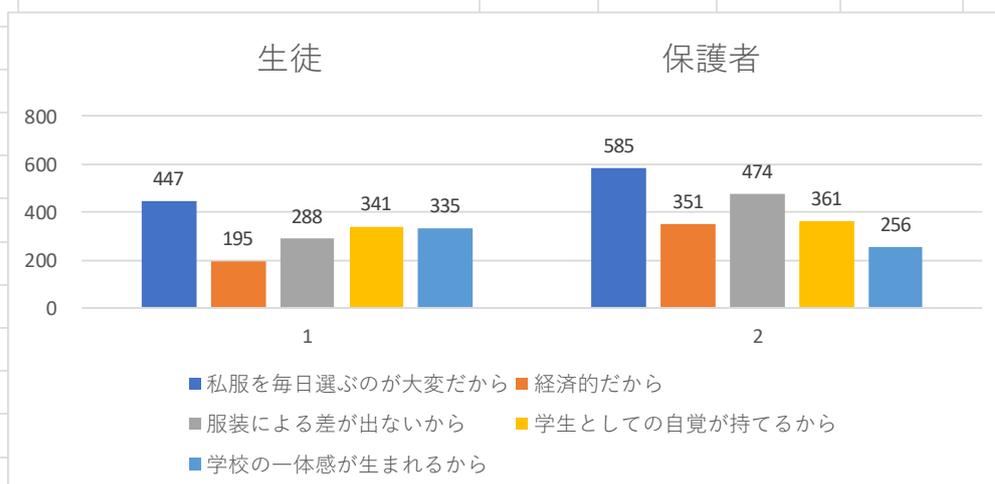
### 4 中学校での制服の必要性について、どう思いますか

	生徒		保護者	
	人数	割合	人数	割合
あった方がよい	365	30.0%	507	58.7%
どちらかといえば、あった方がよい	353	29.0%	254	29.4%
どちらかといえば、なくてもよい	238	19.6%	49	5.7%
なくてもよい	179	14.7%	45	5.2%
わからない	81	6.7%	8	0.9%



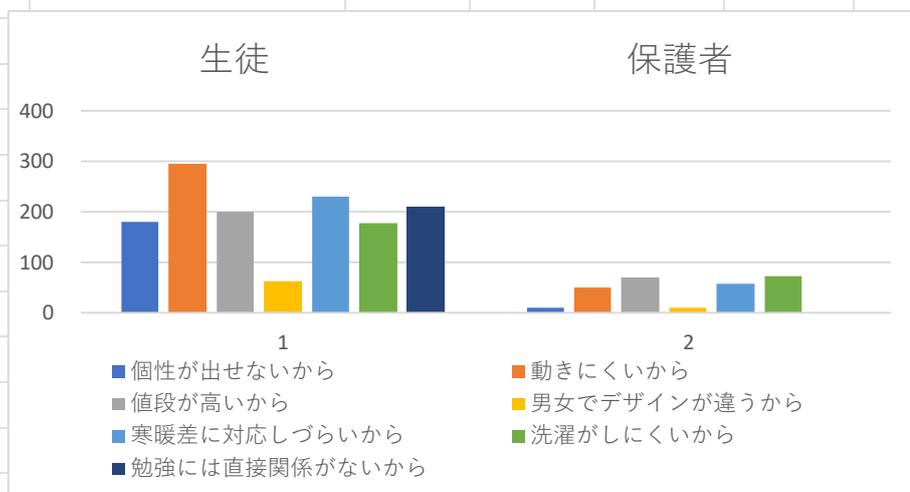
### 5-1 4で「あった方がよい」「どちらかといえば、あった方がよい」と答えた理由（複数回答）

	生徒		保護者	
	人数	割合	人数	割合
私服を毎日選ぶのが大変だから	447	36.8%	585	67.8%
経済的だから	195	16.0%	351	40.7%
服装による差が出ないから	288	23.7%	474	54.9%
学生としての自覚が持てるから	341	28.0%	361	41.8%
学校の一体感が生まれるから	335	27.5%	256	29.7%



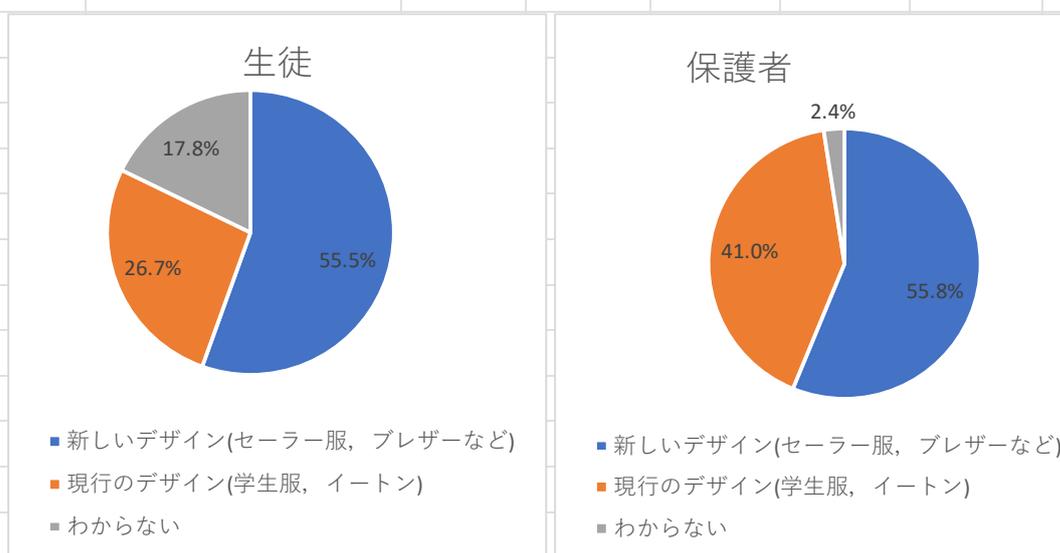
## 5-2 4で「どちらかといえば、なくてもよい」 「なくてもよい」と答えた理由（複数回答）

	生徒		保護者	
	人数	割合	人数	割合
個性が出せないから	181	14.9%	11	1.3%
動きにくいから	294	24.2%	49	5.7%
値段が高いから	199	16.4%	71	8.2%
男女でデザインが違うか	63	5.2%	9	1.0%
寒暖差に対応しづらいか	229	18.8%	57	6.6%
洗濯がしにくいから	177	14.6%	73	8.5%
勉強には直接関係がない	209	17.2%		



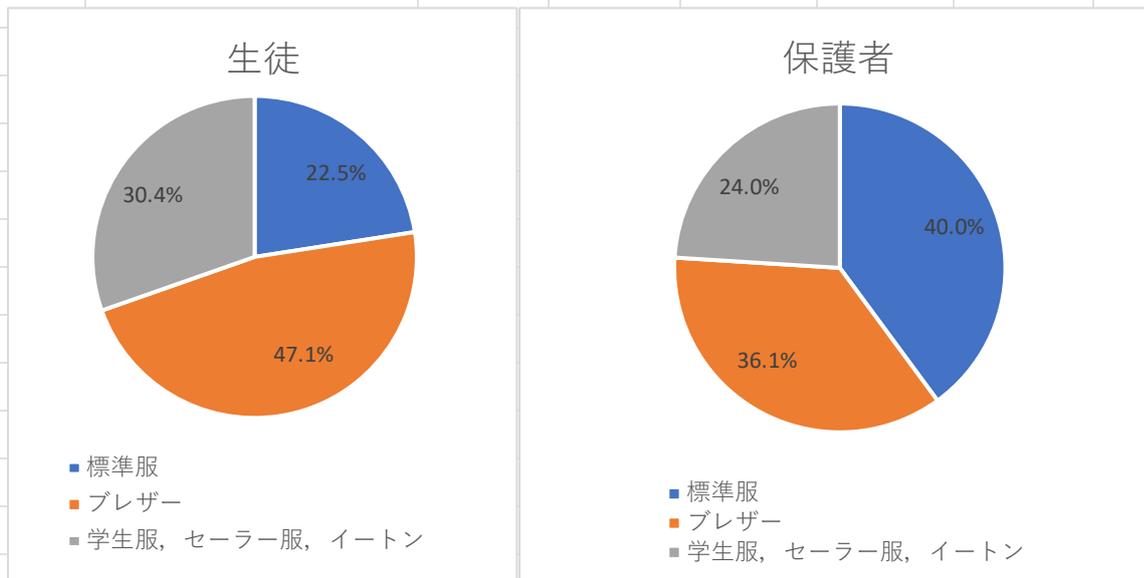
## 6 制服のデザインについてどう思うか

	生徒		保護者	
	人数	割合	人数	割合
新しいデザイン(セーラー服、ブレザーなど)	674	55.5%	458	55.8%
現行のデザイン(学生服、イートン)	325	26.7%	337	41.0%
わからない	216	17.8%	20	2.4%



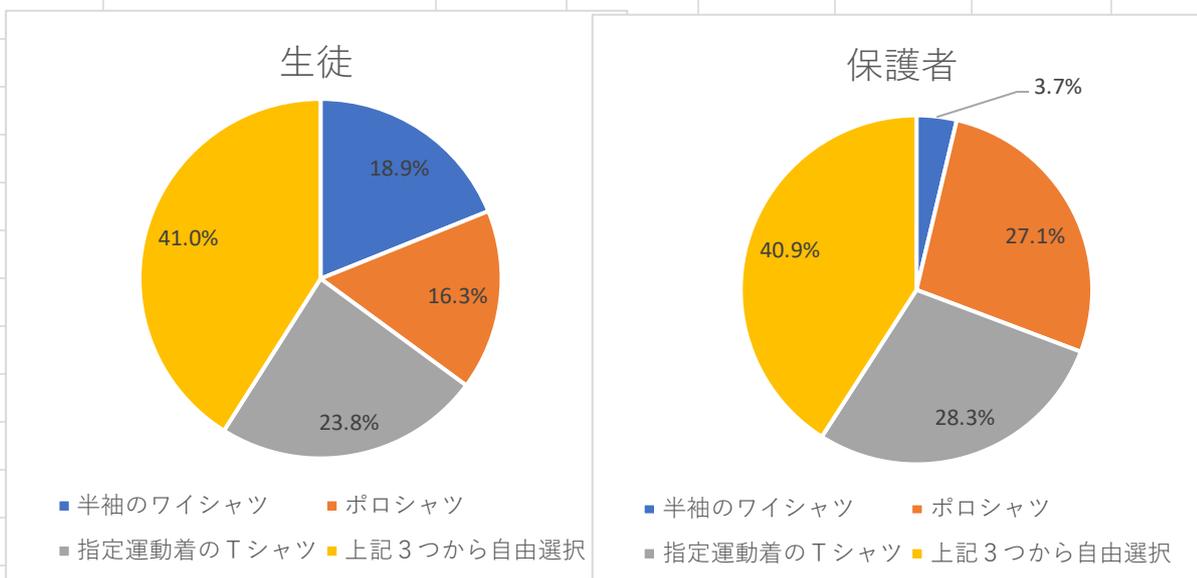
## 7 新しい制服にする場合、どのようなタイプがよいか

	生徒		保護者	
標準服	269	22.5%	338	40.0%
ブレザー	562	47.1%	305	36.1%
学生服, セーラー服, イ	363	30.4%	203	24.0%



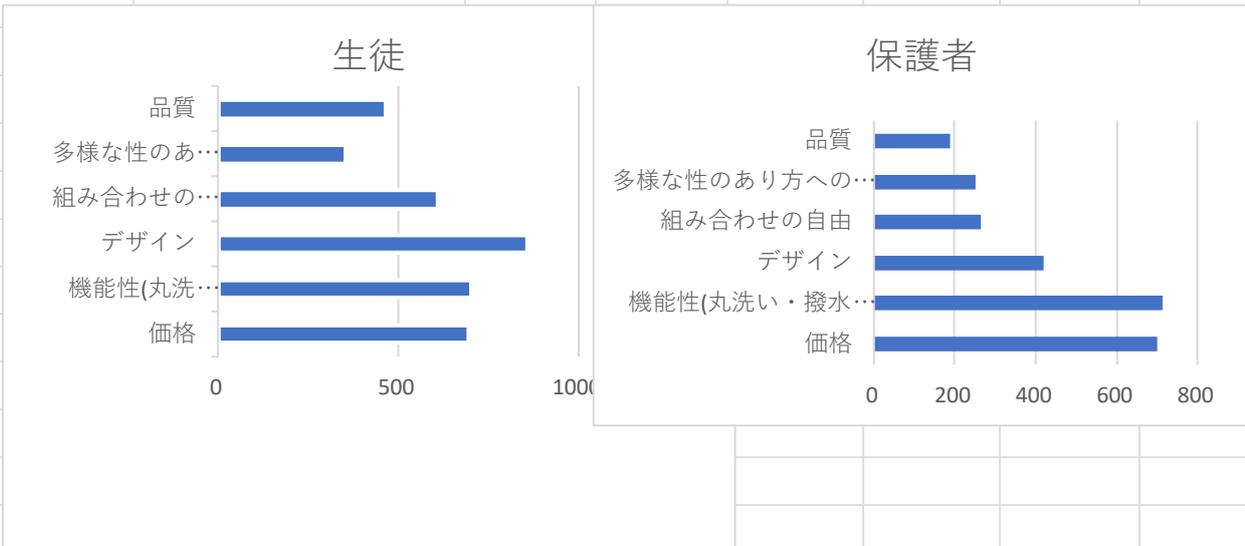
## 8 夏用の制服として着させたい, 着たいもの (複数回答)

	生徒		保護者	
半袖のワイシャツ	281	18.9%	37	3.7%
ポロシャツ	242	16.3%	272	27.1%
指定運動着のTシャツ	355	23.8%	284	28.3%
上記3つから自由選択	611	41.0%	411	40.9%



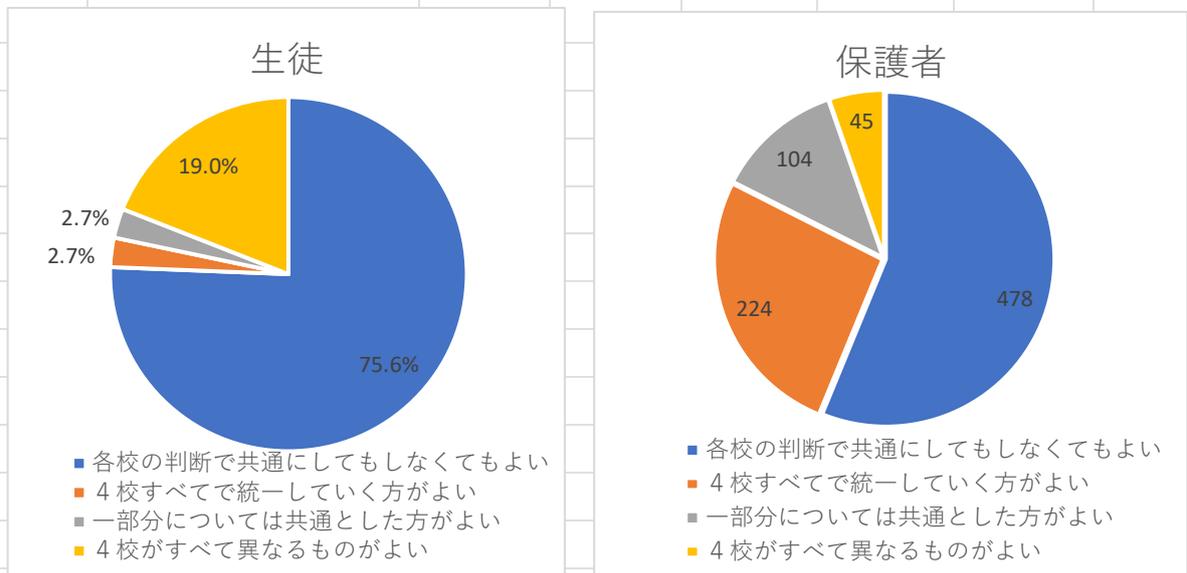
## 9 制服を決めるにあたって、重視すること（複数回答）

	生徒		保護者	
	件数	割合	件数	割合
価格	693	57.0%	702	81.3%
機能性(丸洗い・撥水性・)	701	57.6%	715	82.9%
デザイン	855	70.3%	419	48.6%
組み合わせの自由	607	49.9%	266	30.8%
多様な性のあり方への配	353	29.0%	252	29.2%
品質	463	38.1%	187	21.7%



## 10 岡谷市内4中学校での統一性を担保していくべきか

	生徒		保護者	
	件数	割合	件数	割合
各校の判断で共通にしてもしなくてもよい	593	75.6%	478	56.2%
4校すべてで統一していく方がよい	21	2.7%	224	26.3%
一部分については共通とした方がよい	21	2.7%	104	12.2%
4校がすべて異なるものがよい	149	19.0%	45	5.3%



## 11 制服に関する意見

### 児童・生徒

#### 経済性と価格に関する意見

制服の値段が高い、高すぎるという声が広く共有されています。生徒たちは、より安価な制服を希望しており、特に新しい制服への変更や、身長が伸びてサイズが変わる際の買い替え費用について、安くすることを望んでいます。また、指定品は高額であるため、汎用品を利用したいという意見も見られます。

#### 機能性と着心地に関する意見

制服は日常生活において動きにくい、着ると疲れる という声が多いです。特に、寒暖差への対応が難しいことが大きな問題であり、夏は暑く、冬は寒いという実情が指摘されています。このため、脱ぎ着がしやすく、軽くて伸びる生地、通気性の良い素材、防水機能付きなど、過ごしやすい素材が求められています。また、洗濯がしにくく、アイロンがけが不要なものを望む声が多く、日常の手入れの容易さも重視されています。学ランの首元が痛い、締め付けられるため解消してほしい、女子のスラックスにベルト通しを付けてほしい といった細部の機能改善も要望されています。

#### デザインと外見に関する意見

現在のデザインに対しては、「ダサイ」、「つまらない」といった意見が目立ち、もっとかわいい・かっこいい制服にしてほしいという声があります。具体的には、スカート丈を短くしてほしい、チェック柄や線の入ったスカート、セーラー服 など、具体的なデザインの希望が挙げられていました。リボンについては、自分で紐を結ぶタイプは面倒 であり、すでに形になっているリボン（パッチンボタン）の導入が求められています。

#### 制度と選択の自由に関する意見

制服制度のあり方自体を見直すべきという意見も多く、制服は不要 であり、私服やジャージで良いという声があります。また、性別に関わらず、ズボン（スラックス）やスカートなど着たい方を選べるようにしてほしいという、多様性への配慮もありました。同様に、ネクタイとリボンを選択できるようにしてほしいという要望もありました。その他、私服 week を設ける、寒暖差対策として校内で持参の防寒着着用を許可する、登下校も運動着を着用したい など、生徒の裁量や体調に合わせた自由な選択を認めるよう求める意見が見られました。

### 保護者

#### デザイン、外観、およびジェンダーレスに関する意見

現在の制服は「昭和感が強く古すぎる」という意見が多数を占めており、ブレザーなど今時のデザインへの変更が強く望まれています。多様性の観点から、ジェンダーレスな選択肢を設け、男女問わずスラックス（ズボン）を着用できるようにすべき という要望が多く出ています。男子の学ランは「暑く、首が硬くきつい」ため、ジャケットタイプがよいという声もあります。

#### 機能性、快適性、気候変動への対応に関する意見

中学生の成長期に対応した機能性（ストレッチ性、動きやすさ）を重視し、特に衛生面から「毎日洗濯ができる素材」（ウォッシュャブル、速乾性など）に変更を求めています。猛暑など異常気候に対応するため、暑さ寒さに合わせて柔軟に服装を選べるようにし、厳密な衣替えの指定をなくすべきとの声もあります。また、校内ではジャージで過ごす現状を踏まえ、高価な制服の必要性を問う声もあります。

### 価格、経済的負担、品質、リユースに関する意見

物価高騰を背景に、購入価格を抑えることが大前提です。現在の制服は高額（入学時10万円程度）であり、成長期での買い直しが容易な安価な価格帯が望まれています。安価でもすぐに傷むものではなく、お下がりとして使える耐久性の高い品質も求められています。市内で統一すればお下がり（リユース）がしやすくなるという利点があり、制服購入への助成や支援も要望されています。

### 存在意義、標準化、統一性、格差防止に関する意見

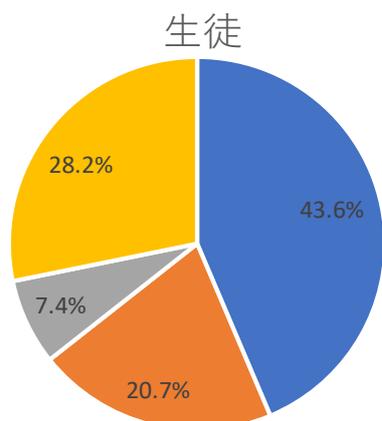
制服は、中学生としての自覚や責任、および正式な行事のために必要という意見があります。私服にすると家庭の経済状況や個人のセンスの違いが見えてしまい、いじめや格差につながる可能性があるため、皆同じ制服（あるいは統一感のある服装）が望ましいとされています。統一することで身バレを防ぐ安全面でのメリットも指摘されています。

### 運用・ルール・消耗品に関する意見

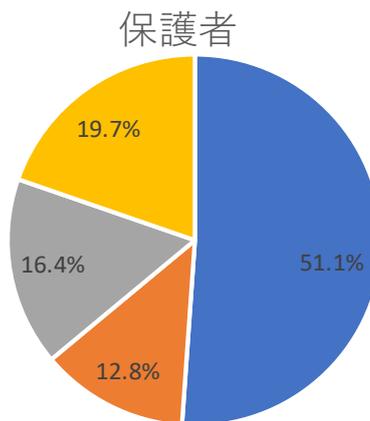
消耗品（ワイシャツなど）については、特定の店舗指定をなくし、色や形状の指定のみとする声があります〔現状もそうなっています〕。標準服などでルールの煩雑さを解消し、気温に応じてセーターやジャケットなどを自由に着用できるようにするという声もあります。制服の下にジャージを着込む慣習や、登校後すぐに体操服に着替える現状について、違和感や再考を求める意見があります。

## 12 通学カバンについて

	生徒		保護者	
現行のカバンを推奨・入	498	43.6%	439	51.1%
値段が上がっても機能性を	236	20.7%	110	12.8%
既製品の中から推奨品を	85	7.4%	141	16.4%
家庭の判断で既製品を購	322	28.2%	169	19.7%

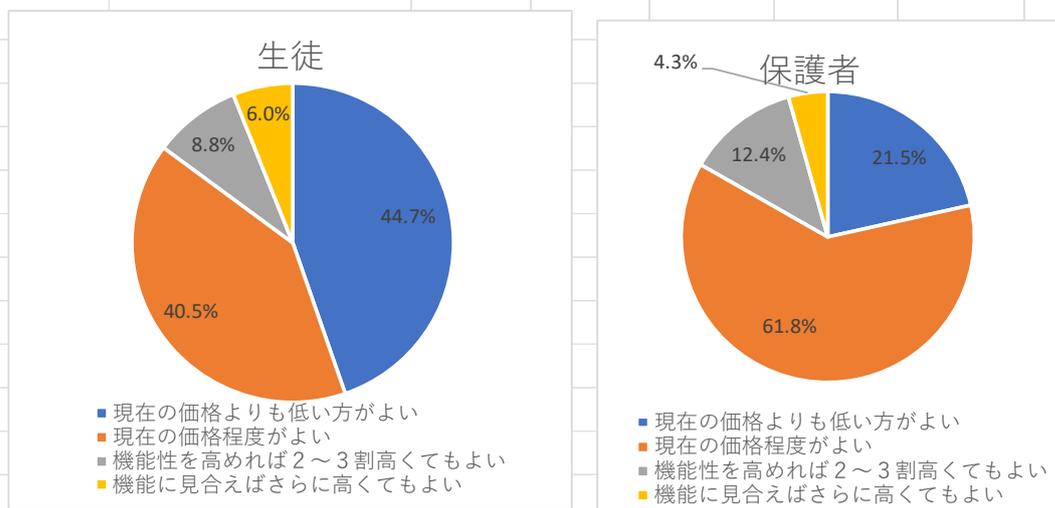


- 現行のカバンを推奨・入学時に斡旋
- 値段が上がっても機能性を高めたものを斡旋
- 既製品の中から推奨品を指定
- 家庭の判断で既製品を購入



## 13 通学カバンを推奨する場合の価格

	生徒		保護者	
現在の価格よりも低い方	452	44.7%	184	21.5%
現在の価格程度がよい	409	40.5%	529	61.8%
機能性を高めれば2～3	89	8.8%	106	12.4%
機能に見合えばさらに高	61	6.0%	37	4.3%



## 14 通学カバンに関する意見

### 児童・生徒

#### 開閉の容易さと利便性

現在のカバンは開け閉めの動作が大変で面倒、時間がかかると感じている生徒が多くいます。この煩雑さのためにカバンを閉めずに登下校する生徒も多数います。留め具について、革製やベルト式のもの硬くて大変だという指摘があり、小学校のカバンのようなボタン式やチャック式、カチッとハマる金具など、より簡単な動作で開閉できるタイプへの変更が強く望まれています。

#### 容量と収納スペース

中学生になると教科書が多くなるため、現在のカバンは入る量が少ないと感じる意見が多く、大容量のものが求められています。特に、タブレットや重い辞書、多くの教材を持ち帰る際の容量不足が問題視されています。また、収納性を高めるために、ポケットを増やしてほしい、特に水筒や折り畳み傘をしっかりと収納できるサイドポケットを大きくしてほしいという要望があります。タブレットを持ち帰る際の緩衝材の不足も指摘されています。

#### 身体への負担と快適性

カバンが重いことや、素材が硬いことが原因で、肩や背中に痛みを感じ、負担が大きいという意見が多数あります。特に夏場は薄着のため余計に痛みを感じやすく、肩の負担を軽減できる軽くて丈夫なカバンや、肩紐を柔らかくしてほしいという要望があります。また、夏の暑さ対策として、背中に熱がたまりにくいリュックサックの使用を許可してほしいという意見もあります。

#### デザイン、種類、選択の自由

現在のカバンについて「ダサイ」、「デザインや色合いがパツとしない」といった否定的な意見があり、可愛く、かっこよく、デザイン性のあるものへの改善が求められています。カバンの種類については、リュックサックや、高校生が使うようなスクールバッグ（肩掛け含む）を使えるようにしてほしいという要望が多く、各家庭で自由にカバンを選べるようにしてほしいという意見もあります。

### 価格と品質

カバンの価格が高いという不満があり、できるだけ安く（できれば1万円以下に抑えてほしい）という要望があります。安価であっても、品質が良い、丈夫で耐久性が高いもの、防水効果があるものが望まれています。

### その他の機能

機能性の向上も求められており、防犯ブザーを付けやすい工夫や、キーホルダーを付けても良いようにしてほしいという要望があります。また、カバンの横についている紐の用途が不明であるという声もあります。

## 保護者

### 身体的負担と機能性の問題

カバンの使用性に関する最大の懸念として重さと身体への負担が指摘されています。教材の重さに加え、カバン自体も重すぎるとの指摘があり、特に硬い素材であるため背中に当たって痛んだり、肩紐が薄くクッション性が全くないため重い荷物で肩に食い込んだり、皮膚が赤くなったりする問題が指摘されています。このため、リュックのように肩紐や背中へクッション性のあるものや、負荷を軽減するタイプへの変更が望まれています。また、開閉時の使いづらさも共通した不満点です。中学校のカバンはベルトを穴に通す作業が面倒で時間がかかり、金具やバックルが硬く使いにくいという意見が多く、小学校のカバンに使われているような差し込みバックルなど、より簡単に開け閉めできる留め具への改善が求められています。現在の素材（樹脂など）は硬く扱いにくいとの指摘もあります。

### サイズ・収納力と安全性

カバンのサイズと収納力の低さも指摘されています。特に小学校のカバンは小さく、荷物が入りきらないことがあり、高学年になると身体の成長に対してカバンが小さすぎて背負えない生徒もいます。配布されるA4サイズのプリントや封筒が折れ曲がってしまうため、サイズを大きくしてほしいという要望があります。さらに、横長の形が使いづらく、教科書が傷みやすい原因になっているという意見もあります。安全面では、防犯ブザーをすぐ鳴らせる位置に付けられる場所がないことが懸念されており、鍵や生理用品などを分けて収納できるポケットの必要性も指摘されています。その他、タブレットの持ち帰りなど現代の持ち物に対応した機能や、防水機能・撥水性が求められています。

### 制度、価格、代替案

価格に関しては、他の市町村のランドセルに比べて安価で助かっているという肯定的な意見が多い一方で、高いという意見や、価格最優先を求める声もあります。価格を問わず、機能やデザインの改良を求める意見も見られます。カバンを学校指定とするか自由化するかについては意見が分かれています。共通のカバンは家庭間の経済格差やいじめにつながる懸念が少ないため良いとする意見がある一方で、市販のリュックサックなど個人の自由で選択できるようにしてほしいという意見も多数あります。代替案としては、軽量で機能的なリュックサックで十分とする意見が多いです。また、小学校は全国水準に合わせてランドセルにすべきだという意見も一部にあります。ランドセルの価格や重さをデメリットと捉え、現状の安価なカバンを支持する声が多いです。保護者の中には、子どもの負担軽減のため、制服よりもカバンの変更を早急に考慮する必要があると感じている人もいます。